

# かもめだより

## 9月定例会が開催されました!

第6回(9月)定例会が9月18日(火)から10月17日(水)までの30日間の会期で開催されましたので、以下、要旨をご報告いたします。

## 市民クラブから4議員が一般質問しました!!

今回の定例会でも一般質問の事前通告が19議員と多く、一般質問に3日間を割く日程となりました。市民クラブからは、深田議員、梶議員、渡部議員、二村議員の4議員が一般質問(個人質問)に立ちました。

### 深田議員の 質問要旨



1. 本市の防災対策について
  - (1)南海トラフ巨大地震による津波高・浸水域等及び被害想定公表を受けての対応について
    - ①沼津市緊急地震・津波対策事業への影響について
    - ②市民への情報提供について
  - (2)新型防災ラジオの配布について
    - ①申し込み状況について
    - ②優先配布の考え方について

### 梶議員の 質問要旨



1. 本市における不用品回収の現状認識と対応策について
  - (1)特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)に基づく本市の取り組みについて
    - ①近年増加している不用品回収業者に対する認識について
    - ②本市における家電リサイクル法の遵守や不用品回収業者とのトラブルを未然に防ぐ取り組みについて
  - (2)リユースやリサイクルの推進による再生資源の活用について

### 二村議員の 質問要旨



1. 隣接校選択制の考え方について
  - (1)隣接校選択制の趣旨について
  - (2)制度利用ができなかった児童生徒について
    - ①利用できなかった理由は何か
    - ③隣接校選択制の見直しについて
2. 教育委員会の必要性の認識について

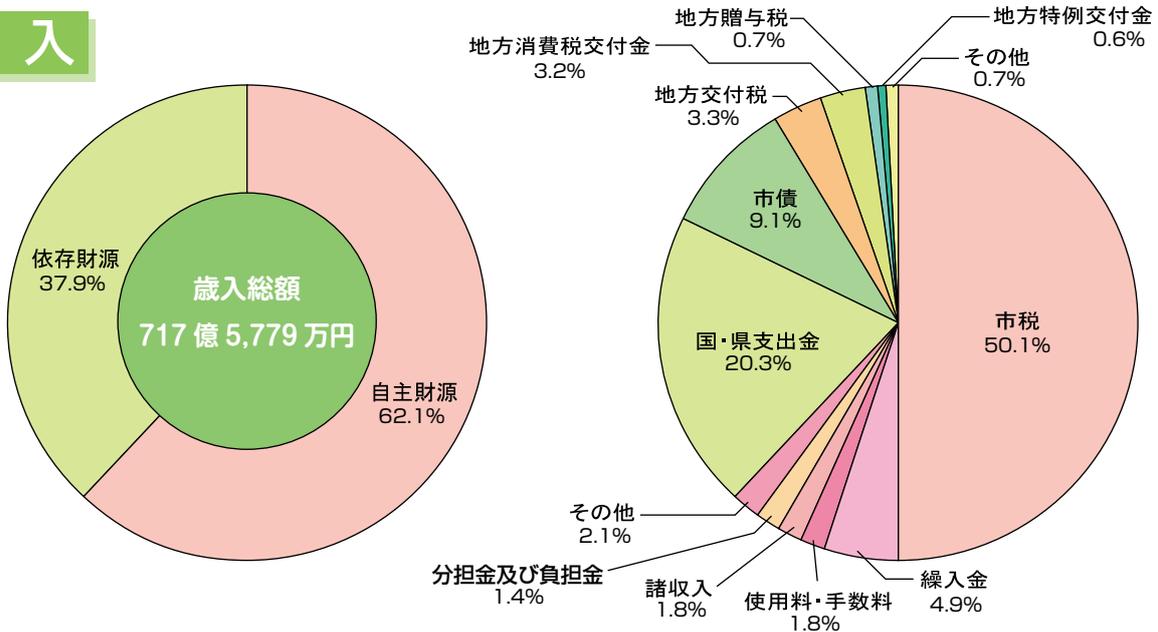
### 渡部議員の 質問要旨



1. 静岡県・内陸フロンティア構想への対応状況について
  - (1)内陸のフロンティアを拓く総合特区について
  - (2)内陸フロンティア構想における新東名・駿河湾沼津スマートIC設置の位置づけについて
2. 今夏の節電対策とスマート社会の実現策について
  - (1)今夏の節電対策と取り組み評価について
    - ①今夏の節電対策の具体的な取り組みと評価について
    - ②特定規模電気事業者(PPS)に対する認識について
  - (2)スマート社会の実現に資する施策推進について
    - ①新エネルギー及び省エネルギー機器に対する補助事業の動向について
    - ②スマート社会の実現に向けた定置用リチウムイオン蓄電池の導入促進に向けた補助メニューの拡大について

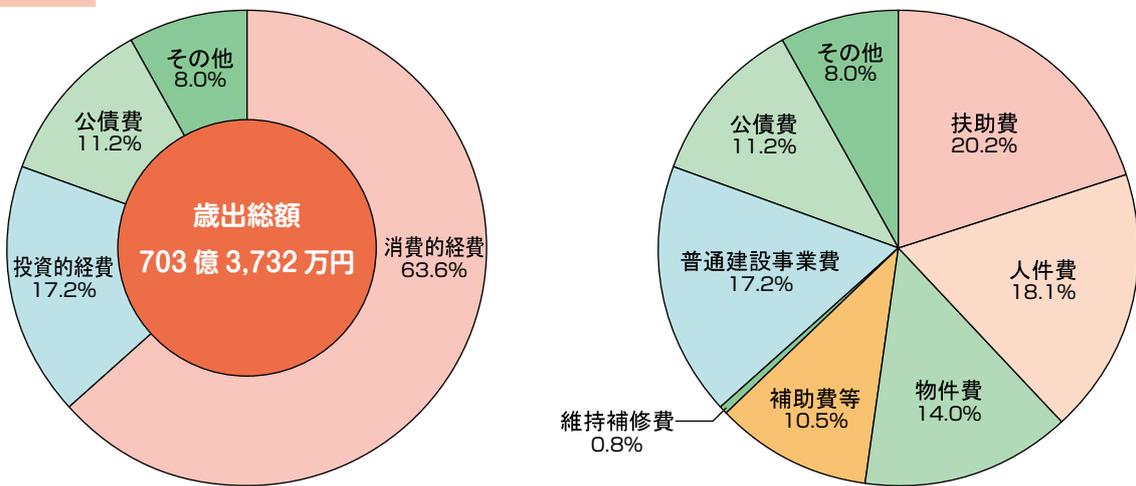
# 平成23年度 一般会計決算内容

## 歳入



**<歳入>** 歳入総額は717億5,779万円で、前年度決算に比べ4.3%の減少だった。中でも、繰入金▲13.1%となっており、自主財源全体としては0.4%減となった。一方、国庫支出金▲19.4%、市債▲13.1%となったことから、依存財源は10.0%増となった。

## 歳出



**<歳出>** 人件費が▲2.1%となったものの、扶助費が5.8%増となったことなどから、消費的経費は1.1%増となった。また、普通建設事業費などの投資的経費が21.1%減となり、公債費は▲3.5%となった。

## <予算と収支>

一般会計の当初予算（期初の予算）規模は730億円の前年度比2.1%増であったが、歳入歳出予算の補正は23億7,357万円を追加し、繰越明許費繰越額12億7,959円を合わせた最終予算額は766億5,317万円となり、当初予算に比べて5.0%増となった。

また、歳入歳出差し引き14億2,047万円の剰余金の内、継続費逐次繰越財源9,384万円、繰越明許費繰越財源1億5,321万円を差し引いた実質収支額は11億7,341万円となっている。

# 平成23年 特別会計&企業会計決算内容

※カッコ内の数値は昨年度比

## 土地取得事業特別会計

歳入 3億3,426万円 (535.6%)  
歳出 3億3,426万円 (535.6%)

沼津駅周辺整備用地の売り払い(2,189.8㎡)2億8,433万円、社会福祉施設用地4,225万円を取得した。



## 国民健康保険事業特別会計

歳入 233億3,854万円 (5.9%)  
歳出 221億5,001万円 (4.2%)

主な保険給付は、療養給付費130億4,369万円、高額療養費15億1,708万円、出産育児一時金1億209万円等となった。



## 介護保険事業特別会計

歳入 123億2,886万円 (5.9%)  
歳出 122億9,386万円 (5.8%)

高齢者人口増加に伴い、第1号被保険者の増加(51,623人)が続いている。要介護等認定者も増加(7,472人)している。介護保険サービス利用者数は月平均6,518人だった。

## 簡易水道事業特別会計

歳入 874万円 (▲18.8%)  
歳出 764万円 (▲1.1%)

井田地区の水質管理および水源監視を行い、給水人口81人(年間総配水量15,402㎡)に対して、安全な水の安定供給を遂行した。



## 温泉施設事業特別会計

歳入 2,455万円 (8.3%)  
歳出 2,328万円 (15.3%)

戸田町の湯温泉の利用状況は、昨年度比で温泉浴場利用者が3,022人減少(50,068人/年)、温泉スタンド利用も88,400ℓ減少(3,611,300ℓ/年)した。



## 後期高齢者医療事業特別会計

歳入 18億6,075万円 (1.4%)  
歳出 18億5,528万円 (1.5%)

被保険者数は、75歳以上24,251人および65歳~74歳の障害があると認定された594人の合計24,845人であった。また、健康診査は7,316人が受診した。



## 病院事業会計

総収益 101億5,980万円 (5.2%)  
総費用 108億7,989万円 (6.8%)

入院患者は121,298人(7,598人)、外来患者は186,322人(6,974人)だった。純損失は7億2,009万円で、前年度に引き続き赤字決算により累積欠損金51億105万円となった。



## 水道事業会計

総収益 33億348万円 (11.4%)  
総費用 24億5,836万円 (3.6%)

給水戸数は102,549戸(244戸増)、給水人口は239,687人(1,979人減)となった。人口減少や市民の節水意識により給水量が減少している。



## 国民宿舎事業会計

総収益 ー円 (ー%)  
総費用 347万円 (▲29.4%)

伊豆戸田荘は平成24年3月末をもって閉館となっているため、本事業会計を廃止した。会計上は、企業積を繰上償還し、最終預金残高7,843,550円を一般会計へ繰り入れた。



## 下水道事業会計

総収益 39億611万円 (1.1%)  
総費用 39億6,417万円 (0.3%)

下水道普及率は55.2%(1.2%)と年々増加しているが、一般会計からの補助金への依存度が高く、平成22年度に引き続き赤字決算となった。



# 本会議での話題っ!!

## 報告

### ★専決処分の報告

- ・道路事故損害賠償額の決定3件、損害賠償額の決定3件、継続費清算報告書の報告1件（平成23年度沼津市下水道事業会計）について報告を受けた。

## 人事

### ★固定資産評価審査委員会委員の選任について

- 固定資産評価審査委員会委員1名の選任することについて同意をした。

## 決算

### ★平成23年度会計別歳入歳出決算の認定

- ・一般会計（一般会計予算決算委員会付託）
- ・病院事業会計（特別会計企業会計予算決算委員会付託）
- ・下水道事業会計（特別会計企業会計予算決算委員会付託）
- ・水道事業会計（同上）
- ・国民健康保険事業特別会計（同上）
- ・土地取得事業特別会計（同上）
- ・介護保険事業特別会計（同上）
- ・国民宿舎事業会計（同上）
- ・簡易水道事業特別会計（同上）
- ・温泉施設事業特別会計（同上）
- ・後期高齢者医療事業特別会計（同上）

## 一般

### ★平成23年度沼津市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

- ・決算に伴う利益剰余金処分について、減債積立金及び建設改良積立金へ繰り入れる。

### ★静岡県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

- ・住民基本台帳法の一部改正に伴い、広域連合の経費に係る関係市町の負担金の算定方法を改めた。

## 条例

### ★沼津市火災予防条例の一部改正について

- ・関係省令の一部改正に伴い、電気自動車等を充電するための急速充電設備の位置、構造及び管理に関する基準を定めた。

### ★沼津市暴力団排除条例の制定について

- ・本市から暴力団排除を推進するため、情報・教育・支援等の内容を中心とした条例を定めた。

## 予算

### ★平成24年度沼津市一般会計補正予算（第2回）について

- ・3億6,742万円を追加し予算総額726億3,309万円とする。主に岡宮北土地区画整理事業費2億3,900万円、予防接種事業費7,700万円となっている。

### ★平成24年度沼津市介護保険事業特別会計補正予算（第1回）について

- ・8,460万円を追加し予算総額129億5,460万円とする。主に平成23年度の精算に係る一般会計への繰出金4,574万円となっている。

## 契約

### ★工事請負契約の締結について

- ・（仮称）門池地区センター&門池公園管理室他建築主体工事について、(株)加藤工務店と金額1,834万円で契約締結する。
- ・（仮称）静浦地区小中一貫校校舎建築主体工事について、日本国土開発(株)及び(株)川村組と金額1億3,629万円で契約締結する。
- ・（仮称）静浦地区小中一貫校電気設備工事について、小林電気工業(株)及び(株)鈴木電気商会と金額1億8,375万円で契約締結する。

## 意見書

### ★いじめ及び虐待の根絶を期する決議

- ・市民連携のもと、関係者や関係諸団体が参加する検討会設置を視野に入れつつ、子供たちが心豊かに成長できる環境づくりに向けた取り組みを推進する。